

令和7年度 エネルギー使用合理化 シンポジウム東北

2026年
2/25(水)
14:30～(受付開始13:30)

参加費

無料

定員150名
オンライン200名

会場

日立システムズホール仙台 シアターホール
(仙台市青年文化センター) 宮城県仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5

基調講演

14:30～15:10

省エネ・非化石転換技術の最新動向

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)
フロンティア部 脱炭素省エネユニット長

二上 優人氏

事例紹介／令和7年度エネルギー管理優良事業者等東北経済産業局長表彰／受賞者記念講演

15:10～15:25

省エネ診断から始める脱炭素経営

三浦建設工業株式会社 代表取締役社長 三浦 統巨氏

15:25～15:40

サプライヤーと創る環境負荷低減

キャノンプレジジョン株式会社 大澤 文香氏

15:40～15:55

脱炭素化に向けた省エネ活動の取り組みについて

株式会社エヌエスオカムラ 技術部・設備課長 菊池 一男氏

15:55～16:10

リネンサプライ業と省エネルギー対策

株式会社同仁社 第一工場 課長兼工場長 齋藤 厚徳氏

情報提供

16:10～16:30

省エネルギー政策について(仮)

資源エネルギー庁 省エネルギー課

基調講演 (14:30~15:10)

省エネ・非化石転換技術の最新動向

◆講演者



国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 (NEDO)
フロンティア部 脱炭素省エネユニット長

二上 優人氏

金沢大学大学院理学研究科修了。
化学メーカーの研究開発部門及び事業部門を経て、
2013年NEDOに入構。2019年より主任研究員、
2024年より現職。
2022年よりZEB・ZEH-M 委員を務める。



◆講演概要

カーボンニュートラル実現には、更なる省エネの推進や非化石転換に向けた取組が重要となっています。
本シンポジウムでは、省エネ・非化石転換の技術戦略および成果事例等について紹介します。



会場

日立システムズホール仙台 シアターホール

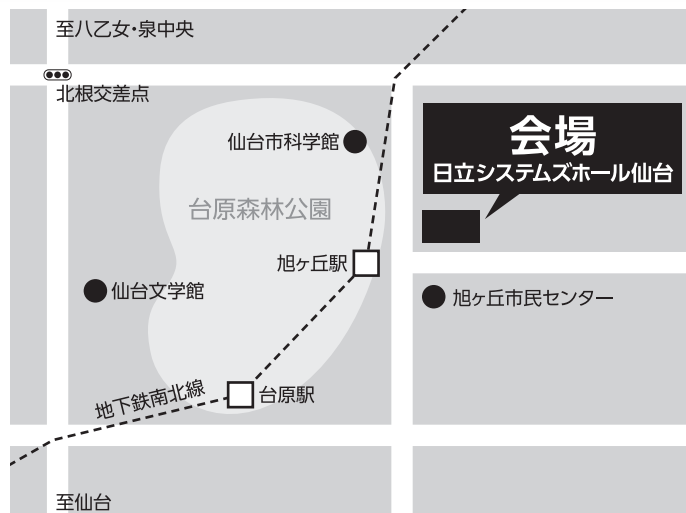
(仙台市青年文化センター)

宮城県仙台市青葉区旭ヶ丘3-27-5

アクセス

市営地下鉄「旭ヶ丘駅」東1番出口より徒歩3分
バス停「旭ヶ丘駅」より徒歩2分

公共交通機関をご利用ください



申込フォームにてお申し込みください

定員になりましたら、締め切りとさせていただきますので、お早めにお申し込みください

募集締め切り

2月19日(木) 17:00



https://mm-enquete-cnt.meti.go.jp/form/pub/tohoku01/s_shigen_ene_260127



メールでのお問い合わせ syu-chiba@u-media.jp